

記入例

住宅改修が必要な理由書

(P1)

<基本情報>

※ 介護支援専門員以外は資格名を記入してください。

利用者	被保険者番号	0000123456	生年月日	明治 大正 昭和	△	年	1	月	1	日	現地確認日	令和	年	月	日	作成日	令和	年	月	日		
	ふりがな	タカツキ タロウ	要介護認定 (該当に○)	要支援	要介護					作成者	所属事業所											
	被保険者氏名	高槻 太郎		1・2	1・2・3・4・5						連絡先											
	住所	〒 569-0067 高槻市 桃園町 2番 1号										介護支援専門員番号										
											氏名											

<総合的状況>

利用者の身体状況	移動や立ち上がり、姿勢保持といった生活動作に関する身体状況を記述する。屋内及び屋外での移動方法（自立歩行・つたい歩き・介助歩行・歩行器利用など）を記述する。	福祉用具の利用状況と住宅改修後の想定	改修前	改修後
介護状況	家族の状況、主な介護者を含む介護状況を記述する。		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
住宅改修により、利用者等は日常生活をどう変えたいか	住宅改修によって利用者・家族は、介護状況、ADL、社会参加など、日常生活をどう変えたいか（特に何を希望しているのか）また、その効果を記述する。		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
高槻市記入欄	この理由書(P1・P2)について、文字等の訂正をする場合は記入者(介護支援専門員等)の訂正印が必要です。	福祉用具の利用状況を記入 (手すりやスロープなどは福祉用具として貸与を受けていれば記入) 自費使用分はその他に記入してください。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
保険者	確認日	評価欄		

(注1)この理由書(P1・P2)について、文字等の訂正をする場合は記入者の訂正印が必要です。(注2)「福祉用具利用状況と住宅改修後の想定」には福祉用具の利用状況についてチェックしてください。